

ディスパロン® 2100  
ディスパロン® 2150  
ディスパロン® 2200  
(非水系塗料用湿潤分散・色別れ防止剤)

ディスパロン® 2100、2150、2200は、脂肪族系多価カルボン酸を主成分とする湿潤分散剤です。相溶性に優れ、幅広い系に適用できます。ディスパロン® 2150は、酸化チタンを始めとする無機着色顔料に適した湿潤分散・沈降防止剤です。ディスパロン® 2100、2200は、脂肪族系多価カルボン酸とシリコーンの混合物で、湿潤分散・色分かれ防止剤として機能を発揮します。

性状（納入規格ではありません）

	2100	2150	2200
主成分	脂肪族多価カルボン酸 シリコーン	脂肪族多価カルボン酸	脂肪族多価カルボン酸 シリコーン
外観	淡黄色液体	淡黄色透明液体	淡黄色液体
加熱残分	50 %	50 %	50 %
密度	0.93 g/cm <sup>3</sup>	0.93 g/cm <sup>3</sup>	0.93 g/cm <sup>3</sup>
溶剤	キシレン	キシレン	キシレン/ 酢酸エチル

※密度は 20℃の値

特長

- 優れた濡れ、分散効果
- 再凝集防止
- 沈降防止作用
- 顔料の浮き、色別れ防止

用途

- 合成樹脂塗料全般に適用可能です。  
特に、焼き付け型塗料(アルキドメラミン、アクリルメラミン、ポリエステルメラミン等)に適しています。

使用方法

- ディスパロン® 2150は、サンドミル等を用いる顔料分散段階での添加を推奨します。
- ディスパロン® 2100、2200は、塗料化の最終調整段階での添加を推奨します。
- 標準添加量は塗料配合に対し0.2～1.0%(重量) ですが、塗料の種類や顔料により異なりますので、予め添加量を検討してください。